

元気ななっ子を育てるために・・・大切にしたいのは、「健康な体」と「学びに向かう心」
健康な体になると、学習に対して前向きになります。

健康な体は、生きていく土台をつくること

① 基本的な生活習慣を身に付けましょう

幼児期～小学校低学年で身に付けた習慣がその後の習慣を決定します。

② 外で元気に遊びましょう

外遊びで基本的な運動能力が育つだけでなく、自然の中でたくさんのお出会いや発見があります。

「健康な体」と「学びに向かう心」は、家庭での親子の良好なコミュニケーションの中で育まれます。

学びに向かう心は、学習の土台となる意欲・態度をつくること

③ 自己肯定感を育みましょう

子どもは、大人からがんばりを認められると、自信ややる気が出ます。自分のことが好きな子どもが育ちます。

④ 子どもに考えさせるような言葉をかけましょう

子どもの疑問や好奇心に対して、すぐに答えを出したり、無視したりするのはなく、「どうしてかな」「調べてごらん」というような考えさせる言葉掛けが大切です。

